

機関紙 たいとう に
皆様の記事を
お寄せ下さい!

採用された方に
500円分クオカードを
プレゼントします。



東京土建一般労働組合
台東支部
〒110-0012 台東区竜泉1-15-2
Tel:03-3876-1966 Fax:03-3875-5965
Mail:taitou@tokyo-doken.or.jp
HP:http://doken-taito.jp
編集 杉本 郁代

新たな戦前にさせない! 5.3憲法集会 守ろう平和といのちとくらし



これから平和を訴えるパレードが始まります

日本国憲法施行から76年を迎えた5月3日の憲法記念日、有明防災公園にて憲法大集会が開催、2万5千人が集まりました。

天候にも恵まれ、開会前から演説をしていく声も聞こえてきて参加者の熱い思いが伝わってきました。ステージでのスピーチは戦争準備反対、平和外交、米軍基地や性差別、移住者の入管法問題など様々な提起がありました。共通することは誰もが安心して暮らせる社会を望んでいるのであり、軍拡よりも一人ひとりの生活を支えて欲しい、法集会に参加するとい

つも感じるのは、直面している危機に目を向けて学ぶ必要があるということ。まずは知らなければ声もあげられませんが、参加者の高齢化が叫ばれる中、若者の姿もありました。憲法について、学校でそして教育で深く教えるべきだと思えます。若者も政府に対して声をあげていくようになって欲しいです。

行動提起のあとは豊洲・台場に向けてパレードをしました。大軍拡反対のプラカードを掲げ、シュプレヒコールをしつつ行

初めてメーデーに参加しました

5月1日に代々木公園にてメーデーが行われ、台東支部としては4年ぶりとなる現地での参加となりました。全体で1万5千人、台東支部からは17人が参加しました。私が集会場所であるサッカー場につくと、そこには各団体ののぼり旗が大量に掲げられており、まるで戦国時代の合戦のような光景が広がっていました。青々とした芝生に座り、小畑雅子さん(全労連議長)の「格差を是正し、公正な社会を取り戻すため、引き続き、大幅賃上げ・底上げや全国一律最低賃金1,500円、均等待遇などの実現に向けた運動を進めていく」といった主催者挨拶を聞きました。集会后、私たち東京土建は青山コースを歩きました。

出発口付近には力強いリズムで音楽を奏でる集団もいて気分がいきりか高揚してしましました。出発して少し経つと各支部の宣伝カーが見えてきました。それぞれの個性がでていてどれも素晴らしいものでした。個人的には猪江支部の作品は皮肉が効いていて好きでした。燦々と降り注ぐ陽ざしの中約2km行進しました。私達が歩いた通り



青山通りを闊歩しました

には多くの若者がいて、注目を浴びていたようなので、この中から少しでも東京土建や、運動に興味を持ってくれる人が増えると嬉しいですね。私はメーデーに初めて参加しました。どれもこれも新鮮で気が付くところと終わっていきながら、メーデーというものが少しは理解できた気がします。書記局 國本泰成

新企画 「誰でも川柳」

次月号より川柳を募集します。日々のつづきやきを、「五七五」にのせてみませんか

「久しぶり 挨拶したけど 誰だっけ」

「あれそれで 会話成り立つ 熟女たち」

随時投稿受付中、FAX、メール等で支部へお寄せください

木洩れ日



入梅になってくると湿度が多くなってくる。学生は衣替えをし、ムシムシとした暑さの中近づく夏を感じるこの頃だ。うっとうしい梅雨でも雨が降る前の外気の土の匂いは嫌いではない。今履いているレインブーツは防水性に優れているため、水たまりに平気ではいれることにちよつとした快感がある。最近はお母の形見であるおしゃべりな傘も加わった。人は気の持ちようでプラス思考になれるらしい。思えば子供のころはてるてる坊主を作ったり、雨の間を濡れずに走り抜けられるかなどとバカなことを試したり、葉の裏のカタツムリを探したりと結構楽しい季節だった。

私の大切なもの ～分会リレートーク～

今月は谷中分会より2人目になる、齋藤誠さんに寄稿いただきました。

「忘れえぬ言葉」

ひと昔前ならぬ、四、五昔前の蟬が鳴く昼であった。私は家業の左官仕事で疲れ果てベソに横たわっていた。「おまえも勉強しないとあなるよ！」慌てて立ち上がると襟元に手拭いを掛けた婆さんが孫にそう言い聞かせていた。幼児の目は私を睨んでいた。私は慌てて立ち上がりその場から消えた。当時

はそうするしか術を知らない私だった。昭和50年頃の下町のセピア色した公園での出来事である。数年後台東支部委員長であった父が急死したのは、私が26のときだ。私がかこまでやってこられたのはお得意様のおかげだ。奇跡だろう。またいろいろな「やんごとなき」人に巡り会い助けられた。仕事を教えてくれた口の悪い親方は「親父は家では苦虫を潰しているのが家庭圓滿の秘訣だ！」と言っていた。忙しく



本部役員も長く務めた齋藤さん

をやり直した。伊藤真著「日本国憲法」では基本的人権に胸打たれ、涙し、共鳴し、格差と貧困と差別を憎んだ。時が過ぎあの公園はマンションになって、今はもう無い。あの時に戻ったなら、何て言うだろうか？

更なる地位向上と、真つ当な賃金を得るためにも、まだ東京土建を知らない人達に声を掛けて行きたい。初老の「たわごと」に目を通していただいた仲間の皆さん、ありがとうございます。感謝します。

映画「銀河鉄道の父」鑑賞交流会

雨ニモマケズに込められた思いに涙

コロナ禍も落ち着き会員の皆さんとの交流を考え、5月11日にTOHOシネマズ上野にて女性の会・映画鑑賞会を企画しました。四分会から、合わせて10名が参加しました。

代表作の雨ニモマケズや日本のアンデルセンになるために書いた物語、風の又三郎、注文の多い料理店、銀河

鉄道の夜など誰でも知っている宮澤賢治の生涯を、父親の視点からみた家族愛を岩手の方言が醸し出す温かさや風景を丁寧に映像化した映画でした。特に「雨ニモマケズ」に込められた賢治の心情や背景が切なくて涙が溢れて止まりませんでした。

映画を鑑賞した後のランチ交流会では、賢治のイメージが違った、家族愛に感動した、もう一度作品を読み直します。



主演の役所広司他

出典：キノフィルムズ

退職者の報告

台東支部書記局を支えてくれたお二人が、先月5月をもって退職しました。長きにわたりお疲れ様でした。

奥山光子さん

1990年7月に書記として入局、2012年より職員。2021年以降はアルバイトとして、合わせて約33年勤務しました。優しく落ち着いた口調で、いつも和ませてくれました。また、財政担当としても前職（銀行員）の経験を生かし、支部の経理業務に尽力いただきました。



吉田啓一さん

1998年6月に入局、以来25年間台東支部一筋で書記として勤務しました。ほぼすべての分会・専門部を担当し、2008年から6年間書記長職を務め支部を引っ張ってきました。事業所からの信頼も厚く、頼りにされました。



分会名	目標	成果	達成率
清川	7	2	29%
浅草中央	3	1	33%
下谷	1	0	0%
谷中	2	3	150%
松が谷	4	1	25%
上野浅草橋	3	1	33%
直属・事業所	30	21	70%
合計	50	29	58%
青年部	3	3	100%
ライトシルバー	8	8	100%
女性の会	2	2	100%

春の組織拡大月間最終結果

谷中分会、青年部、ライトシルバー、女性の会が目標達成しました。おめでとうございませぬ。残念ながら支部全体の目標達成には届きませんでした。約2か月間の活動を通じて、御礼申し上げます。ありがとうございました。